

配当総額を増やした3月期企業

脱炭素で成長、株主還元両立



日本経済新聞社は売上高300億円以下の中堅上場企業「NEXT Company」を対象に、2023年3月期の配当総額を22年3月期と比べて増加幅をランキングした。1位は液体の供給・保管に使うポンプを手掛ける帝国電機製作所（帝国電機）だった。上位には脱炭素や高速データ通信といった潮流を捉えて業績を伸ばし、株主還元余力を高めたメーカーが目立った。

配当性向30%↓50%に

1位帝国電機

「配当を増やしつつ、成長投資のキャッシュを確保できると判断した」。帝国電機の頃安義弘社長は事業環境の手応えを語る。23年3月期は年間配当を116円（前の期は50円）に増やし、配当総額の増加幅は11億8100万円となった。

生産し「液体の毒性や可燃性に合わせた形状設計が強い」（頃安社長）。足元ではアンモニア燃料を供給するポンプの引き合いが強い。水素と窒素で構成されるアンモニアは脱炭素燃料として注目される半面、人体に有害で、取り扱い条件も厳しい。液漏れを防ぎつつ高温・高圧に耐える帝国電機のポンプの需要が高まっている構図だ。

頃安社長は「いまのころ、大きな新規の設備投資は考えていない」と説明する。既存の設備と製品群で旺盛な脱炭素需要を取り込めるため、株主還元に向けた余力につながっている。加えて「投資家から資本コストを意識した経営を求める声が出ていた」（財務担当の村田潔取締役）。これを受けて23年3月期と24年3月期は配当性向のメドを50%（従来は30%以上）

24年3月期は通信関連の需要が一巡するとして、純利益で前期比10%減の27億円を見込む。それでも安定的な株主還元を重視し、年間配当は80円を据え置く計画だ。

18位のワイエイシイホールディングス（ワイエイシイ）は半導体向けやハードディスク向けの加工装置などを手掛ける。23年3月期は特殊要因が響き、連結純利益は前の期比17%減の9億2100万円だった。最終減益だが創業50周年の記念配を上乗せし、配当総額の増加幅は3億6000万円となった。

ワイエイシイは東証プライムに上場するが、流通株式時価総額の上場基準（100億円以上）に課題を抱える。百瀬武文会長兼社長は「株主還元の充実で株価



帝国電機製作所のポンプは密閉性や耐久性が評価されている

を上げ、プライム上場を維持するのが投資家との約束だ」と強調する。

塗工装置、EV市場に照準

7位 テクノスマート 柳井正巳社長

テクノスマート（Tスマート）はディスプレイや電子部品に機能性材料を塗り込む塗工装置が売れている。電気自動車（EV）の普及が進むなか、リチウムイオン電池のセパレーター向け装置などを重点分野に位置付ける。柳井正巳社長は「M&A（合併・買収）も積極的に進めたい」と力を込める。

製品の強みは「部品の耐久性が高く、高稼働の生産に向いている」（柳井社長）という点だ。塗工装置では材料を薄く均一に塗るための円筒状の棒が消耗し、一般的には数時間で交換する必要がある。対してTスマートは素材や設計を工夫し、5、10日ほど持つという。

EV市場拡大の追い風を捉えるため、近年はリチウムイオン電池のセパレーター向け装置の成長投資に力を入れている。2021年には滋賀県内の主力工場に約25億円を投じ、生産能力を3割ほど引き上げた。EV部材の需要が旺盛な欧米市場などの開拓を狙う。

23年3月期の単独決算は税引き利益が前の期比38%増の16億円、配当総額の増加幅は4億7800万円だった。株主還元の拡大と資本効率の改善に注力し、24年3月期に始めた3カ年の中期経営計画では、自己資本配当率（DOE）で5%以上を目指す。

調査の概要 直近売上高が300億円以下の3月期決算企業について23年3月期の配当総額を22年3月期と比較した。いずれかが無配だった企業を除く約670社を対象に増加幅をランキングした。

装置をけん引役に純利益は前期比2・5倍の23億円と過去最高を見込む。記念配はなくなるが、年間配当は前期と同じ75円を計画する。

順位	社名	業容	23年3月期の配当総額	前の期比での増加額
1	帝国電機製作所	密閉ポンプ	21.34億円	11.81億円
2	アパールデータ	電気部品	15.08	9.86
3	MS-Japan	土業の人材紹介	12.24	8.50
4	高千穂交易	電子部品商社	12.10	7.16
5	メディキット	医療機器	16.78	6.72
6	日本トリム	整水器	9.71	5.11
7	テクノスマート	塗工装置	9.09	4.78
8	アドヴァングループ	建材商社	18.73	4.71
9	santec Holdings	光通信部品・機器	9.40	4.70
10	ムトー精工	カメラ部品	5.79	4.47
11	キューブシステム	システムインテグレーター	7.49	4.25
12	JALCOホールディングス	不動産賃貸	6.34	4.23
13	新日本科学	医薬品の開発受託	20.81	4.16
14	アクセル	半導体開発	8.48	4.15
15	クイック	人材紹介	13.14	4.09
16	チェンジホールディングス	デジタル化支援	7.23	3.98
17	ユーシン精機	ロボット製造	10.21	3.75
18	ワイエイシイホールディングス	半導体製造装置	6.88	3.60
19	SBIグローバルアセットマネジメント	投資運用・助言	18.83	3.59
20	NEW ART HOLDINGS	ジュエリー販売	15.36	3.41